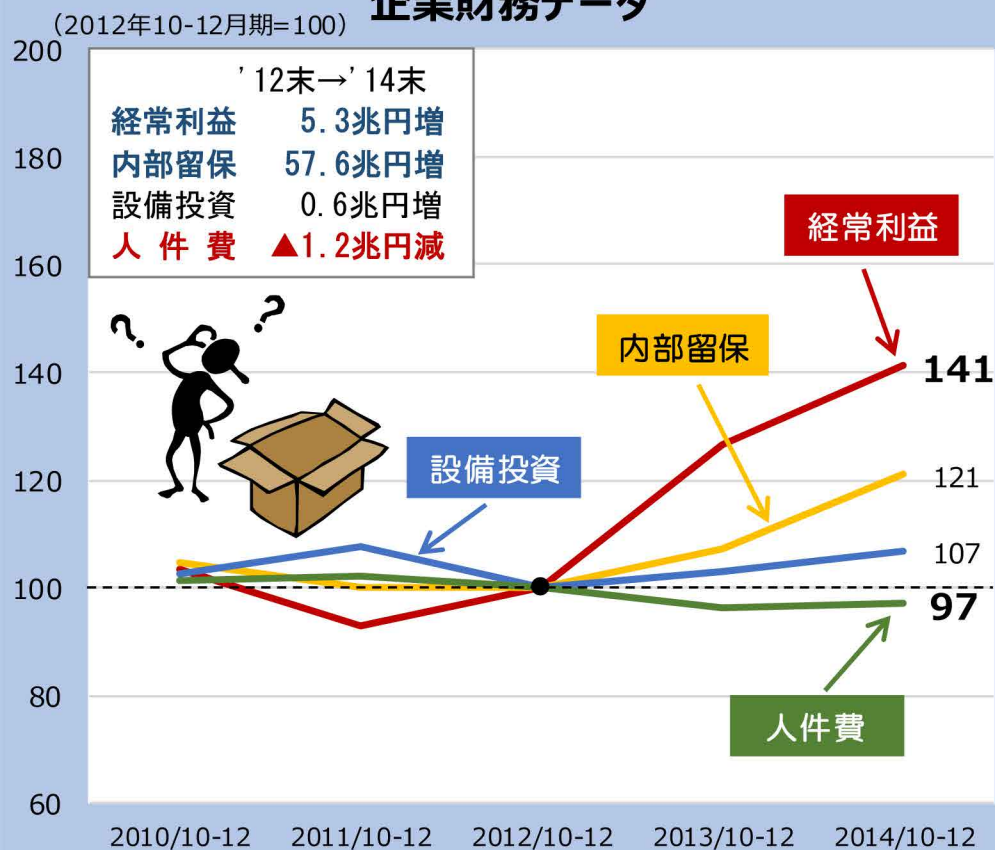


# 4 企業利益はどこへ行った？ 賃上げの実感はあるか？

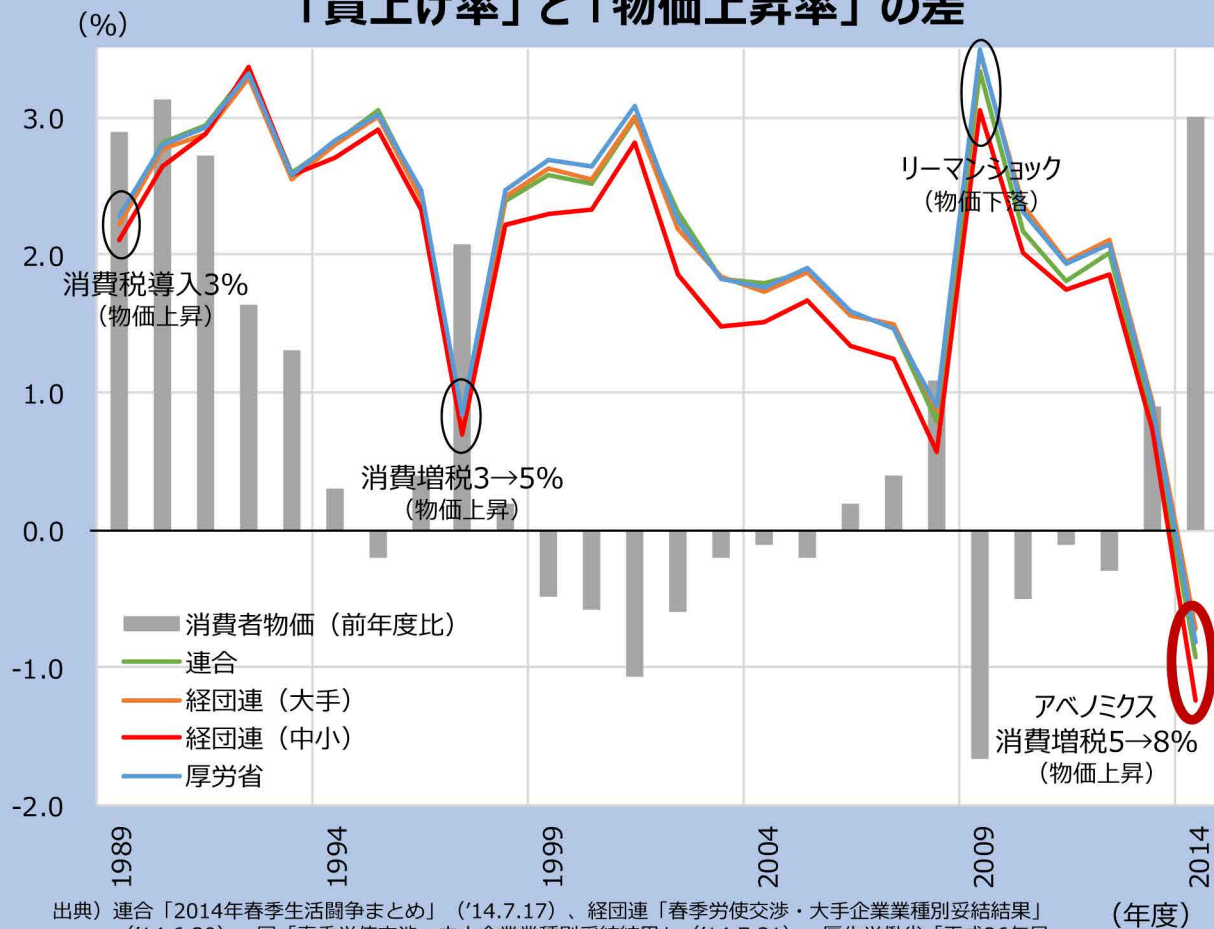
- アベノミクス始動前（2012年10～12月期）から、企業の利益は約1.4倍に。しかし、増えるのは内部留保ばかりで、むしろ人件費は減っている。
- 働いている人にとっては、『賃上げ率』が『物価上昇率』を下回っているため、実感として恩恵を受けているとは感じない。

※“賃上げ率 - 物価上昇率” がマイナスとなるのは、少なくとも**四半世紀で初めてのこと**。

企業財務データ



「賃上げ率」と「物価上昇率」の差



出典) 財務省「法人企業統計」より前原誠司事務所作成  
 注) 四半期調査データ。金融、保険業以外の業種。「内部留保」は利益剰余金、「設備投資」はソフトウェアを除く設備投資、「人件費」は従業員給与・従業員賞与・福利厚生費の和。

出典) 連合「2014年春季生活闘争まとめ」(‘14.7.17)、経団連「春季労使交渉・大手企業業種別妥結結果」(‘14.6.30)、同「春季労使交渉・中小企業業種別妥結結果」(‘14.7.31)、厚生労働省「平成26年民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況を公表します」(‘14.7.29)より前原誠司事務所作成